

# 文部科学省関係

文化を支えるものづくり

受賞名	文化庁長官表彰受賞者(文化財の保存活用関係)		
受賞者	ねぎし みつかず 根岸 光一	所属機関	細川紙技術者協会
所在	埼玉県秩父郡東秩父村	年齢	76歳

文化を支えるものづくり

受賞名	文化庁長官表彰受賞者(文化財の保存活用関係)		
受賞者	いずみや しんいち 泉谷 申一	所属機関	京都国立博物館 工房現場
所在	京都府京都市左京区 浄土寺小山町	年齢	64歳

案件の概要

重要無形文化財「<sup>ほそかわし</sup>細川紙」の製作に携わって技術を高度に体得、優れた細川紙を製作し、伝統技術の保存・伝承に尽力。

細川紙の保持団体である「細川紙技術者協会」の会長を務め、伝承者養成事業(国庫補助事業)を毎年実施し、我が国の文化財の保護に貢献。

平成19年文化庁長官より、「文化庁長官表彰」受賞。



煮熟(しやじゆく)



紙漉き(根岸氏)

案件の概要

少年時代より家業の手伝いを通じて漆の取扱の基本を習得し、その技術を生かし財団法人美術院国宝修理所に入所。以後一貫して彫刻を始めとする古文化財の保存修理に携わる。

特に伝統を受継いだ漆工技術の第一人者として高い評価を得ており、古代・中世の彫刻仕上げ法に関する知識と技術力は多くの国の事業による復元模造品の作製においても遺憾なく発揮されている。

平成20年文化庁長官より、「文化庁長官表彰」受賞。



古色の修整作業



剥落(はくらく)止めの作業(泉谷氏)


ものづくりの将来を担う高度な技術・技能		分類	青少年部門	
受賞件名	第16回高校生ロボット相撲全国大会(自立型部門・ラジコン型部門)、第20回全日本ロボット相撲全国大会(ラジコン型部門)において優勝			
受賞者	三重県立四日市中央工業高等学校ロボット研究部	所属機関	三重県立四日市中央工業高等学校	
所在	三重県四日市市	年齢	—	

ものづくりの将来を担う高度な技術・技能		分類	青少年部門	
受賞件名	平成19年度 全国高等専門学校第18回プログラミングコンテスト(課題部門) 文部科学大臣賞			
受賞者	なかもと ひろみ 中本 裕美 他4名	所属機関	弓削商船高等専門学校	
所在	愛媛県越智郡上島町	平均年齢	21歳	


### 案件の概要

相撲ロボットに関して、全国大会において、高校生の部門で過去に文部科学大臣賞を6回、一般も含めた全日本の部でも5回文部科学大臣賞を受賞。特に、平成20年度の高校生ロボット相撲全国大会においては、高校生部門で自立型・ラジコン型ともに優勝し、全日本の部でもラジコン型部門で2年連続優勝。

ロボット製作という総合的なものづくりに取り組む過程で、部員一人一人の創造性の発揮や技術の習得、部員同士の協調性などを主体的に学ぶ場となっており、今後も意欲的なものづくりの取組が大いに期待される。



全日本大会決勝戦




優勝したロボット

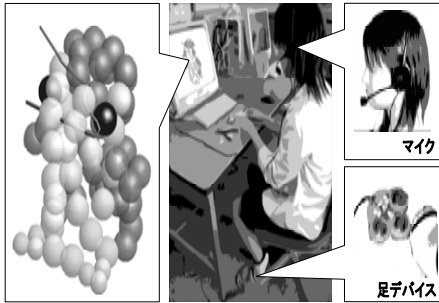
### 案件の概要

「全国高等専門学校第18回プログラミングコンテスト(課題部門)」において、最も優れた作品に贈られる文部科学大臣表彰を受賞。

本プログラムは、ビーズ作品を作るための支援システムであり、従来の平面的なビーズ作成用テキストなどでは表現が難しかった立体的な作品の表現を3Dグラフィックスによる直感的なイメージでパソコン上に表現することが可能となった。また、マイクによる音声入力や足でパソコンを操作できるため、両手をビーズ作品の作成に集中することができるなど完成度も高く、技術的にも優れたプログラムであると認められる。



作成したビーズ作品



操作の様子